

# 社 会 (時間 40分)

## 【 注意事項 】

1. 試験開始の合図があるまで中を開いて見てはいけません。
2. 受験番号を問題用紙・解答用紙の決められた欄に必ず記入しなさい。
3. 問題は19ページあります。問題が抜けている場合、印刷がはっきりしない場合は申し出なさい。
4. 答えは解答用紙の決められた箇所に記入しなさい。
5. 何か用事ができた時はだまって手をあげなさい。ただし問題の内容についての質問をしてはいけません。
6. 試験終了のチャイムが鳴ったら答えを書き続けてはいけません。すぐに筆記用具を置いて答案回収を待ってください。
7. 問題用紙は持ち帰ってかまいません。

受 験 番 号

1 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

以前、「この国のかたち」という言葉が話題になったことがありました。このことは、「日本の政治を変えよう」とか、「日本の将来を考えよう」など、未来へのまなざしが動機となっていたように思われます。しかし、現在の日本において、どのような状況で、どのような政治が行われているのかということを知るためには、過去を振り返る態度も大切です。

文字が成立する前の日本(倭)の「国のかたち」を知る手がかりとしては中国の歴史書が大きな役割を果たしています。紀元前1世紀ごろの日本列島の様子について、『漢書』地理志のなかでは、100余りの小国が分立して、中国に定期的に使いを送っていたと書かれています。その後、紀元後1世紀には、倭の小国の一つである「奴国」の王が、使者に貢ぎ物を持たせて中国に行かせ、中国の皇帝から(ア)金印を与えられたと、別の歴史書には書かれています。また、3世紀の歴史書には、(イ)倭にある国の女王が、(A)中国の皇帝から王の地位と銅鏡100枚などを授かったことが書かれています。

さらに、朝鮮半島にある(1)の王をたたえる記念碑からは、4世紀の末ごろに倭の大和政権の軍隊が、朝鮮半島に進出して戦ったことが読みとれます。このことは、奈良盆地を中心とした地域に強力な政権が生まれていて、各地の有力な豪族を従えて、ある程度日本の国土を統一していたことを裏づけています。別の(B)中国の歴史書を開くと、5世紀には大和政権の「倭の五王」が次々と中国に使いを送り、活発に中国の王朝と交渉をしていたことが伝えられています。彼らはいずれも大王とよばれた大和政権の支配者であり、後に天皇とよばれた人たちでした。日本国内でも当時の様子を伝える資料が見つかるようになり、「倭の五王」の一人である武、すなわち(ウ)ワカタケル大王の名前が刻まれた鉄剣や鉄刀が、埼玉県や熊本県の古墳から出土しています。

このころの大和政権では氏姓制度という政治・社会の仕組みがつくられて、大王のもとで、有力豪族を大臣や大連などに任命して政治を進めていきました。6世紀になると、大陸から伝わった仏教を受け入れようとした蘇我氏が大和政権の実権をにぎり、大王(天皇)やその一族と協力して(エ)新しい政治を始めます。7世紀には(オ)中国との交流も活発化し、中国の進んだ政治の仕組みや文化を取り入れるなど、着々と国内の政治体制を整えていきました。しかしその後、蘇我氏のもとに権力が集中されていくことに反発した中大兄皇子や中臣鎌足らは、645年に蘇我氏を滅ぼして、天皇を中心とした①新しい国をつくるためのさまざまな改革を行いました。これを(オ)大化の改新と言います。このころには、同時期の(D)中国で確立していた律令制の導入を目指して、日本にも中央集権国家が築かれていきます。

■ 社会問題

奈良時代になると、それまで律令の支配が及んでいなかった東北地方や九州南部にいた人びとを従わせ、支配地が広がっていきました。天皇に仕えた貴族のなかでは藤原氏が台頭しましたが、都では藤原氏と他の貴族の争いが続き、疫病もはやりました。また、地方では飢饉や反乱がたびたび起こりました。そのため、聖武天皇は仏教の力を借りて律令国家の安定をはかろうとしましたが、なかなかうまくはいきませんでした。

8世紀後半に即位した桓武天皇は国家を建て直すことを目指して、箕岡京、ついで794年には平安京に都を移し、律令体制の再建に着手しました。また、天皇は東北地方の平定にも力を入れました。しかし9世紀になると、藤原氏が他の有力者を次々としりぞけて、天皇家と外戚(天皇の母方の親族)関係をつくることで、摂政・関白など高位高官の要職を独占して政治を動かしました。これを(カ) 摂関政治といます。藤原氏の全盛は11世紀前半の道長・頼通親子の時代でした。このころ地方では、豪族や有力農民が領地を守るために武芸にはげんで武士となり、武士のなかには朝廷や貴族に仕える者も現れました。

11世紀後半には摂関政治にかわって白河上皇による院政が始まりました。院の警護は地方で台頭した武士が務めました。武士の台頭は日本の政治を大きく変えていきます。そうした武士のなかでも、12世紀には保元・平治の乱という二つの戦いに勝利した平清盛が力を持ち、武士として初めて太政大臣となって独裁的な政治を行い、(E) 中国との貿易も推進しました。しかし(キ) 平氏政権は、朝廷と地方の武士の双方から反発をうけて衰え、東国の武士たちを率いた源氏によって倒されて、新しい武士の世となります。

京都から遠く離れた鎌倉に幕府を開いた源頼朝は、各地に守護・地頭を設置し、自身は征夷大将軍として東国を中心に本格的な政治を始めました。頼朝は武士たちと土地を仲立ちとした主従関係を結び、御家人には、戦いが起こればいつでも頼朝のもとにかけつけることが義務づけられました。しかし、源氏は三代で滅んでしまい、北条氏の執権政治が始まると幕府と朝廷との関係は悪化して(ク) 承久の乱が起こります。この乱に勝利した幕府は、京都に六波羅探題を設置して朝廷や公家を統制するとともに、初めての武士による法典となる御成敗式目を制定して全国支配を強めていきました。ところが、13世紀後半の蒙古襲来は、恩賞や土地の問題などをめぐって、御家人たちの幕府への不満をつのらせる結果となり、将軍と御家人の関係がくずれて幕府の支配体制は揺らいでいきます。

後醍醐天皇の倒幕の計画は失敗しましたが、足利高氏(尊氏)や新田義満らの活躍で、1333年に鎌倉幕府は滅亡します。京都にもどった後醍醐天皇は天皇中心の新たな政治、すなわち建武の新政を開始しました。しかし、武士による政治の復活をはかる足利尊氏が京都に室町幕府を開いたため、天皇は奈良の(2)に逃れて南朝を樹立します。この結果、南北朝時代という動乱期に入りましたが、将軍となった足利義満は、1392年に南

北朝の合体を実現して朝廷の権限を吸収し、有力な武士をおさえて幕府権力を強化しました。こうして足利氏による全国的な支配が確立します。

15世紀になると、各地で一揆などが多発し、応仁の乱が起こり、京都は荒れ果てて室町幕府は衰退します。実力のある武将たちが勢力を争う戦国時代の到来です。そのなかで、尾張の小さな戦国大名だった織田信長が勢力を拡大していき、幕府を倒して戦乱の世の統一を目指しました。信長は近江国に(3)城を築き、その城下町で自由な商売を可能としましたが、信長に反対した宗教勢力に対しては激しい攻撃を加えています。信長の死後、天下統一は(ケ) 豊臣秀吉によって果たされ、検地や刀狩を行って武士が支配する新たな政治や社会の仕組みを整えていきました。

(コ) 徳川家康が江戸に幕府を開いてからの2世紀半は、幕藩体制という独特の封建社会が形成されましたが、海外との交流は(サ) 鎖国によって制限されました。この体制を外からおびやかしたのは、日本に押し寄せ、開国をせまった(4)、イギリス、アメリカなどです。その求めに応じて日本は開国し、その後、江戸幕府が滅亡すると、この国は近代国家へと大きく転換していくことになります。

新しい政府は、1868年に五か条の御誓文を発表して新しい政治の方針を示し、江戸を東京と改めて首都とし、年号を明治と定めて、天皇を中心とした② 新しい国づくりを始めました。廃藩置県を実施して集権的な体制を確立し、北では蝦夷地の開拓を進めつつ(4)と国境を取り決め直したり、南では琉球処分を行って、琉球王国を沖縄県として領土に取りこんだりして日本の領土を確定していきました。さらに、(シ) 大日本帝国憲法を制定して帝国議会(国会)を開いたことで、日本は欧米のような近代国家のかたちを整えることとなりました。しかし、近代国家としての日本には多くの課題がありました。その一つが、開国した時に諸外国と結んだ不平等条約の改正です。それが完全に実現するのは、欧米列強の一員である(4)に戦争で勝利して以後のことです。ところがこの戦争の勝利は、アメリカとの対立を深め、他のアジアの国々や人びとに対する優越感を強めることとなり、やがて日本は満州事変から日中戦争、そして、アジアや太平洋を舞台とした戦争へと突き進むこととなります。

太平洋戦争は、日本が(5)宣言を受け入れて終戦となります。敗戦後の日本では、アメリカ合衆国の占領統治のもと次々と民主化政策が実行され、国民主権・基本的人権の尊重・平和主義を三原則とした新しい日本国憲法が定められて、今日にいたるまでの新たな国のかたちが整っていきました。現在、戦後の国民を主体とする政治が始まってから半世紀以上が過ぎました。その間、日本は平和で豊かな時代を経験しましたが、これからの「この国のかたち」をどのようにしたいのか、また何を守り、何を新しくしていけばいいのか、それらを考える際の材料として、歴史を学ぶということが重要になると考えられます。

問1 文章中の( 1 )～( 5 )にあてはまる適切な言葉を答えなさい。  
 なお、( 1 )はひらがなで、( 2 )・( 3 )は漢字で、( 4 )・  
 ( 5 )はカタカナで書きなさい。

問2 文章中の(A)～(E)の中国について――。

それぞれの中国の王朝名の組み合わせとしてもっとも適切なものを、次のあ～おの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- |    |     |     |     |     |     |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|
|    | (A) | (B) | (C) | (D) | (E) |
| あ. | 魏   | 宋   | 宋   | 隋   | 唐   |
| い. | 宋   | 魏   | 唐   | 隋   | 魏   |
| う. | 唐   | 魏   | 隋   | 宋   | 唐   |
| え. | 宋   | 魏   | 唐   | 隋   | 宋   |
| お. | 魏   | 宋   | 隋   | 唐   | 宋   |

問3 下線部(ア)について――。

金印に書かれている文字は何を意味するものでしたか。その説明としてもっとも適切なものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 中国の皇帝のもとに届けた贈り物の内容。
- い. 中国の皇帝から与えられた王としての地位。
- う. 中国に対して反抗しないという誓いの言葉。
- え. 中国の皇帝から与えられた贈り物の内容。

問4 下線部(イ)について――。

この女王の政治について説明した文としてもっとも適切なものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. まじないの力によって神のおつげを聞きながら国を治めた。
- い. まじないの力によって民の声を聞きながら国を治めた。
- う. 武力をもちいて兵士を従えながら国を治めた。
- え. 武力をもちいて女子を従えながら国を治めた。

問5 下線部(ウ)について――。

このことから分かる内容を説明した文として適切でないものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 雄略天皇と考えられる大王が、関東と九州を交互に統治していた。
- い. 関東や九州の豪族には、文字を読むことができる者もいた。
- う. 大和政権の支配が、近畿地方だけでなく関東や九州にも及んでいた。
- え. 文字を刻んだ鉄剣が、大王と豪族の関係を結ぶ役割をはたした。

問6 下線部(エ)について――。

以下の[史料ア]は、「新しい政治」を行うためにこのとき制定された法の一部です。この史料から読みとれることを説明した文として適切でないものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

[史料ア] 第1条 人の和を大切にいなさい。  
 第2条 仏の教えをあつく敬いなさい。  
 第3条 天皇の命令には必ず従いなさい。  
 第5条 裁判は公平に行いなさい。  
 第12条 地方の役人は勝手に貢ぎ物を取ってはいけない。

- あ. 政治を行う役人の心構えが書かれたものである。
- い. 中国から伝わった仏教の思想が説かれている。
- う. 地方では、役人が貢ぎ物をもらっていたことが想像できる。
- え. 天皇を中心とした民主的な政治が望まれている。

問7 下線部(オ)について――。

「大化の改新」という改革の目標は大きく4つの内容に分かれています。その内容を説明した文として適切でないものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 農作物や各地の特産物を納めたり、都や地方の土木工事は警備を担当したりするなど統一的な税の制度を定めた。
- い. 地方を国・郡などに分けてそれぞれの地に役人をおき、中央の政治が全国のみすみまで行きわたるようにした。
- う. 各地の豪族に土地や人民の支配をまかせ、彼らの土地を農民に分け与えさせて農民から税を納めさせるしくみとした。
- え. 家族の名前や性別・年齢などを記した戸籍を作成して、それにもとづいて農民に土地を分け与える制度を定めた。

問8 下線部(カ)・(キ)について――。

「摂関政治」と「平氏政権」を比較して、次にあげる1～4の項目が共通する場合は○、異なる場合は×、とするとき、正しい組み合わせとなるものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- 1. 天皇家と外戚関係を結ぶこと。
- 2. 武士を従えて政権の座についたこと。
- 3. 一族が高位高官の要職についたこと。
- 4. 権力基盤となる荘園を所有していたこと。

- あ. 1-○、2-○、3-×、4-×
- い. 1-○、2-×、3-○、4-○
- う. 1-×、2-×、3-×、4-○
- え. 1-×、2-○、3-○、4-×

問9 下線部(ク)について――。

以下の【史料イ】は、この乱が起きた時に動揺する御家人たちを団結させるために、ある人物が語ったとされるものです。この史料で語られていることを説明したものとして、もっともふさわしい一文を問題文の中からさがし出し、最初の5字を抜き出して答えなさい。

【史料イ】 「亡くなった右大将どのが朝敵を滅ぼして幕府を開いてから、そ  
 のご恩は、山よりも高く、海よりも深いほどです。ご恩に感じて  
 名譽を大切にす武士ならば、よからぬ者をうちとり、幕府を守  
 ってくれるにちがいない。」

問10 下線部(ケ)・(コ)について――。

豊臣秀吉と徳川家康の政治を比較した文として適切でないものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 豊臣秀吉は朝廷から関白に任命されて朝廷を中心とする政治を行ったが、徳川家康は朝廷から征夷大將軍に任命されて武士を率いて武家政治を始めた。
- い. 豊臣秀吉は農民から武器をとりあげて、武士や農民などの身分が定まるようにし、徳川家康もその方針を変えなかったため身分制度は定着した。
- う. 豊臣秀吉は中国を征服しようと考えて朝鮮に攻め込んだが、徳川家康は外国との貿易を盛んにしようと考えて、朝鮮との交流を再開させた。
- え. 豊臣秀吉は大坂・京都などの重要な都市や佐渡・石見などの重要な鉱山を直接支配し、徳川家康も重要な都市や鉱山を直接支配することとした。

## 問11 下線部(サ)について――。

「鎖国」について説明した文として適切でないものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 朝鮮との貿易は対馬藩を通じて行われ、将軍が代わるたびにお祝いと友好を目的とした使節が日本にきた。
- い. 長崎の出島にはオランダの商館が置かれ、商館長は幕府にヨーロッパの国々の様子を書いた報告書を提出した。
- う. ポルトガルやスペインとの貿易は認めず、貿易の相手をキリスト教の布教をめざすオランダと中国に限定した。
- え. 家光のころには、日本人が海外へ行くことも海外から帰ることも禁止され、洋書の輸入もしばらくは禁止されていた。

## 問12 下線部(シ)について――。

憲法を制定し、国会を開くことは、民主主義を求める人びとの運動が実現した結果でもありました。民主主義を求める運動を説明した文として適切でないものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 秩父では、農民たちが役所や高利貸しを襲う事件があったが、その中には「自由自治元年」をとなえて、自分たちで自由に治める理想をかかげた人たちもいた。
- い. 高知県のある女性は、地方議会の選挙で女性には投票権がないことに疑問を感じ、自ら民主主義を求める運動に参加して、国政の場で女性の参政権を実現させた。
- う. 民主主義を求める運動を押し進める人たちは、各地で演説会を開いたが、演説の中止を求める警官に対して茶わんや土びんなどを投げつけて抗議した人たちもいた。
- え. 五日市の人びとは、学習会を開いて討論を重ね、国民が各自の権利や自由を達成することや、法のもとに平等であることなどを定めた独自の憲法案をつくった。

## 問13 波線部①と②について――。

ここでいう二つの「新しい国」について、その国づくりが始まった時点で、それぞれの支配が及んだ領域は現在の日本と異なるところもあります。その領域は北と南でそれぞれどの程度のものであったか、本文を参考にして、「①は…、②は…」という形式で50字以内で説明しなさい(句読点を含みます)。

2 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

海や湖沼などを堤防でしめ切り、その内側の水を取り除いて新たに農地などをつくることを干拓といいます。次に述べた [A] ~ [D] の地域は干拓が行われてきた日本の代表的な地域です。

[A] この地域には九州北西部にある海が含まれ、その海は4県にまたがる九州最大の湾です。(ア)日本の湾の中でも潮の満ち引きが大きく、さらに湾の深さが平均20mほどの遠浅の湾で、多くの魚介類が生息しています。この湾に流れこむ多くの河川から運ばれた土砂は、沿岸各地に広い干潟を形成してきました。江戸時代になると、米の生産を増大する目的で干拓が盛んに行われ、水田も開かれました。干拓された土地では米以外にも多くの農産物が生産されました。西部に広がる地域では、海と干拓地を分ける「しめきり堤防」ができたことで漁業へ悪い影響を与えるのではないかと心配されています。

[B] この地域には、かつては日本で2番目に広がった湖がありましたが、第二次世界大戦後の食糧不足への対応や、農村の次男、三男に仕事を与える目的で、(イ)の協力を得て、この湖の干拓が行われました。このようにして新しく生まれた村は、日本各地から農民を募集して、(イ)日本の水田農業・農村のモデルとして出発した結果、この県は全国でも常に上位の米の生産県となっています。しかし最近では、生産者は米の増産を目指してはいますが、減反政策などの大きな問題をかかえ、米の代わりに花や野菜なども生産するようになってきました。

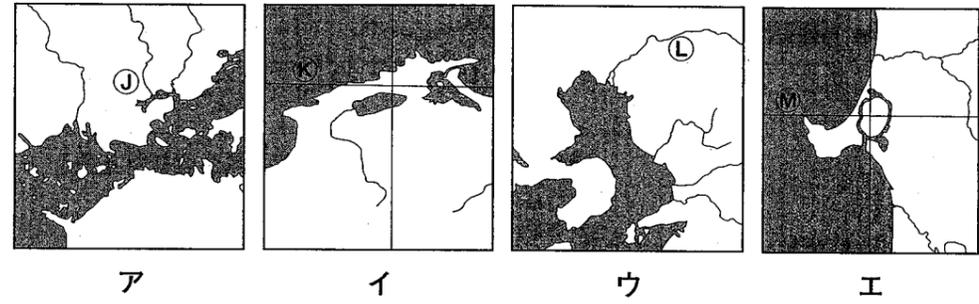
[C] この地域は17世紀後半から干拓が進められ、その後、19世紀後半になると藤田伝三郎という実業家によってひろく干拓が行われました。干拓された土地では米ばかりではなく麦や野菜、その他たくさんの農産物が生産されましたが、昭和30年代からこの地域には鉄鋼・石油化学などの大きな工場が建てられて、臨海工業地域になりました。この影響で生産される農産物の種類も大きく変化し、(ウ)冬の水田に米の裏作として植えつけられる(ニ)の栽培面積が大幅に減少しました。また、丘陵地ではめぐまれた気候を利用して、ぶどうや桃などの果物の生産が盛んになりました。

社会問題

[D] この地域は、中国山地から河川が流れこむ湖と、日本海に開いた湾の入り口がふさがれてできた中海とを合わせた地域です。大正時代になると洪水を防ぐために2つを結ぶ川の底を深くする工事が行われました。その結果、中海から海水が逆流するようになり、(エ)この湖では海水と淡水とが混じり合うことによって(三)漁が盛んに行われるようになりました。

一方、中海においては大規模な干拓でつくられた農地へ農業用水を確保する事業が計画されましたが、湖が汚染されたり環境が破壊されたりするなどの心配から、中海地域では、海を淡水にする「国営中海干拓事業」は中止となりました。

[地図]



問1 文章 [A] ~ [D] は、[地図] ア ~ エ のいずれかの地域を示しています。もっとも適切な組み合わせを表すものを、[表1] の あ ~ え の中から一つ選び、その記号で答えなさい。

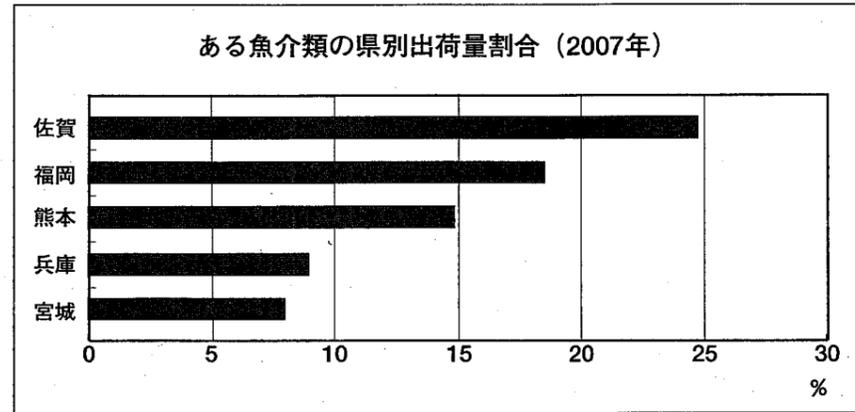
[表1]

	A	B	C	D
あ	ア	ウ	エ	イ
い	ウ	エ	ア	イ
う	ウ	エ	イ	ア
え	ア	ウ	イ	エ

問2 下線部(ア)について――。

[グラフ1]は、ある魚介類の県別出荷量の上位5県の割合を示しています。この魚介類の名称としてもっとも適切なものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

[グラフ1]



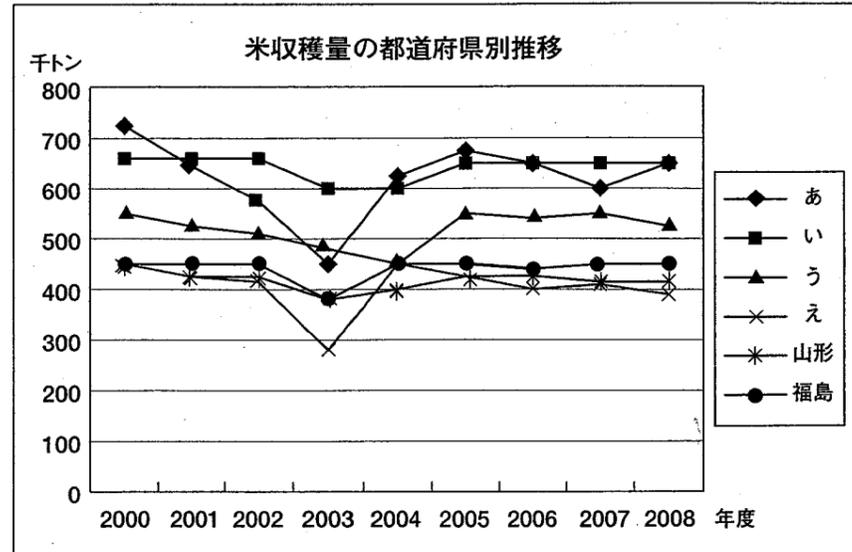
[資料] 農林水産省『漁業・養殖業生産統計年報』

- あ. ぶり類      い. かき      う. のり      え. ほたて

問3 下線部(イ)について――。

[グラフ2]は、米の収穫量の都道府県別推移を示しています。大潟村を含む秋田県のグラフとしてもっとも適切なものを、[グラフ2]のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。なお、グラフは2000年度の上位6県が、その後2008年度までどのように推移したのかを示しています。

[グラフ2]

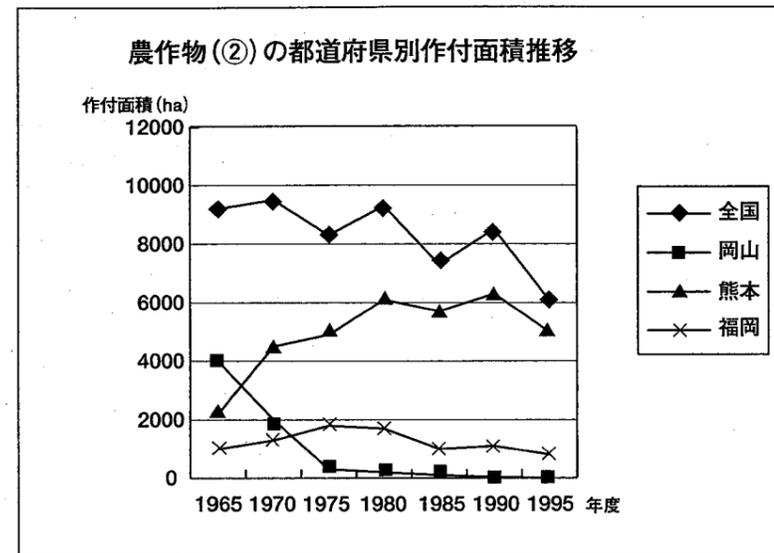


[資料] 各年度『日本国勢図会』

問4 下線部(ウ)について――。

[グラフ3]は、農産物(②)の都道府県別作付面積の推移を示しています。この農産物の名称としてもっとも適切なものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

[グラフ3]



[資料] 農林水産省統計部『作物統計』

- あ. 麻      い. 紅花      う. 藍      え. い草

問5 下線部(工)について――。

[表2]は、湖や沼、川などで行われる内水面漁業(養殖を含みます)で漁獲される魚介類とそれらの出荷額の順位および割合を示しています。表中の第4位(③)で示される海水と淡水が混じり合う水域で漁獲される魚介類としてもっとも適切なものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

[表2] 内水面魚介類の出荷額内訳(2007年度)

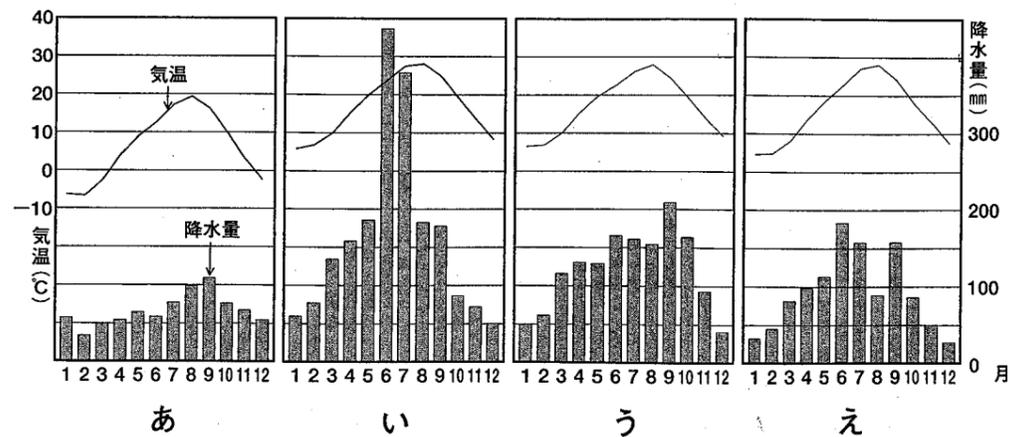
順位	種類	出荷額(1000万円)	出荷額割合(%)
第1位	うなぎ	3350	42.8
2位	あゆ	1661	21.3
3位	さけ・ます類	1194	15.3
4位	③	691	8.8
5位	こい	173	2.2
	その他	751	9.6
	合計	7820	100.0

[資料] 農林水産省『農林水産統計』

あ. しじみ    い. ふな    う. わかさぎ    え. あさり

問6 [グラフ4]は、日本各地の月別平均気温と降水量を示しています。[地図]アに示された都市①のものとしてもっとも適切なものを、[グラフ4]のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

[グラフ4] 各地の月別平均気温と降水量



[資料] 2009/10『日本国勢図会』

■ 社会問題

問7 [地図]イに示された緯線⑫が通過する都市としてもっとも適切なものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

あ. 福島市    い. 宇都宮市    う. さいたま市    え. 横浜市

問8 [地図]ウに示された河川⑬の名前として適切なものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

あ. 筑後川    い. 高梁川    う. 米代川    え. 球磨川

問9 [地図]エに示された緯線⑭は北緯何度か、数字で答えなさい。

問10 文章[B]の中の(①)に入る国は、以前から干拓事業が行われていた国です。その国名をカタカナで答えなさい。

3 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

公園は私たちの身近にある公共施設の一つです。休日になると緑が豊かな公園には大勢の家族連れや子どもたちが訪れ、和やかな雰囲気につつまれています。また、平日も朝晩ジョギングやウォーキングをする人々が利用したり、幼稚園の園児が楽しそうに遊んだりしています。日常的にたくさんの人たちが (ア)公園の施設や設備を利用しています。

ところで、一口に公園といってもその中身はさまざまです。住宅街の中でよく見かけるジャングルジムやすべり台がある広場も公園とよぶことができます。大規模な緑地や森林が整備された広場や動物園、植物園も公園の一例です。さらには (イ)国立公園のように複数の県にまたがるような地域的な広がりをもつ公園もあります。また、公園の成り立ちや作られた目的は実にさまざまです。横浜市内にも大規模な県立公園や市立の公園がありますが、かつて利用されていた農業用のため池を中心として成り立っている公園もあれば、競馬場の跡地を整備して作られた公園もあります。管理をしている主体も公園ごとに異なります。例えば (ウ)国立公園は国が管理していますが、私たちの身近にある公園は県や市といった ( 1 ) が管理していることがほとんどです。さらに最近 ( 1 ) が (エ)民間の会社に管理をまかせるという形態も見られるようになっていきます。

公園を支えているのはこれらの管理をする主体だけではありません。例えば、多くの人々が無償で花を植える活動や (オ)自然保護活動、さらには子ども向けの体験教室などを行って、公園を訪れる人々が快適に過ごしたり、充実した活動ができたりするように支援をしています。このような ( 2 ) 活動をする人々は、管理者とは別の立場から直接公園を支えている人々であると言えるでしょう。さらに公園を利用する機会が多い地域の人々の意見や考えが公園づくりに活用されているということも忘れてはいけません。横浜市内のある公園では「公園を活用する会」が設置され、公園づくりを地域の人々の意見や活動をもとに行おうとしています。(カ)地域づくりを住民の意見をもとにして行っていくことは民主主義の基本でもあります。公園づくりにおいてもそれはまったく同じなのです。

また、多くの人々が訪れる公園では時々問題も起こります。例えば、犬をリードにつなぐに散歩させたり、魚つりをしてはいけないところでつりをしたりするなどの自分勝手な行為は、周囲の人々の迷惑になったり、公園の自然に影響を与えたりすることがあります。また、昨年には (キ)深夜に若者たちが公園に集まって公園の施設を破壊したことが社会問題化しました。これらの問題をどのように解決していくのか、ということは公園を管理する側だけが取り組めばよいというものではありません。公

園で起きる問題の中には、そこを利用する人たちの理解が得られなければ解決できない問題もあるのです。どのようにすれば公園内の環境をより良くすることができるかということは、そこを利用する人たち全員が考えて行動することと無関係ではないのです。

(ク)誰もがいつでも気軽に利用できるのが公園です。しかし、私たちは単なる利用者というだけではなく公園をつくる立場にもなりえるのです。みなさんもこれから公園に出かける機会があると思いますが、それは公園づくりに参加する第一歩になるかもしれません。私たちの身近にある公園にも、社会のさまざまな問題を考えるヒントがあるのです。

問1 文章中の ( 1 ) ・ ( 2 ) にあてはまる適切な言葉を答えなさい。

問2 下線部 (ア) について――。

公園の設備を維持するための費用には、私たちが国や県や市に義務として納めているお金が使われています。このお金のことを何と言うか答えなさい。

問3 下線部 (イ) について――。

「国立公園のように複数の県にまたがるような地域的な広がりをもつ公園」の中にはユネスコの世界文化遺産や世界自然遺産に指定された場所を含む公園も存在します。それにあたる国立公園を、次の あ～え の中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 伊勢志摩国立公園
- い. 瀬戸内海国立公園
- う. 富士箱根伊豆国立公園
- え. 陸中海岸国立公園

問4 下線部 (ウ) について――。

国立公園は環境大臣の指定によって設置されている公園で、管理をしているのは環境省です。省庁再編によって環境省が設置されたのは2001年ですが、それ以降、新たに設置された省としてもっとも適切なものを、次の あ～え の中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 防衛省
- い. 法務省
- う. 経済産業省
- え. 農林水産省

問5 下線部(工)について――。

民間の会社に管理をまかせることは、さまざまな面からその効果が期待されています。期待されている効果として適切でないものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 優れた管理計画を示した会社を選ばれるようになる。
- い. 公園の管理に多くの費用をかけることができる。
- う. 管理会社が蓄積した経営方法を活用することができる。
- え. 公園で利用者が望むサービスを受けやすくなる。

問6 下線部(オ)について――。

国立公園や国定公園だけではなく、私たちの身近にある森林のある公園や池や沼のある公園でも、自然保護活動の一つとして公園内の生態系保護活動に取り組んでいるところがあります。次にあげる四つの例は一般的に公園内ではではないとされていることですが、公園内でもともと生息していた動植物にもっとも深刻な影響を与えるものはどれですか。適切なものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 散歩させている犬の糞を拾わずにそのままにしておく。
- い. 自転車で走ってはいけない道に自転車を乗り入れる。
- う. 空き缶や空のペットボトルを休憩所に置いたままにする。
- え. 飼うことができなくなったペットを公園内に捨てる。

問7 下線部(カ)について――。

「地域づくりを住民の意見をもとにして行っていくこと」を実現するためのシステムとして住民投票があります。これまでどのような問題に対して住民投票が行われてきましたか。その例を10字以内で書きなさい。

問8 下線部(キ)について――。

夜間に若者たちが公園に集まるのを防止するために、東京都足立区の公園ではある試みが行われて話題になりました。それはどのような試みですか。もっとも適切なものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 夜間の警備員の数を以前の倍に増やし、見回りを強化した。
- い. 防犯カメラを増やし、常に公園内の監視ができるようにした。
- う. 若者にだけ聞こえる不快な音を流し、若者が集まらないようにした。
- え. 夜間に公園内の街灯をすべて消し、公園内が暗闇になるようにした。

問9 下線部(ク)について――。

最近では、誰もが公園を利用できるように施設や建物の段差をなくしたり、トイレを車いすに対応したものに作り直したりすることが多くなっています。このような取り組みを何といいますか。6字で答えなさい。

問10 波線部について――。

あなたが休日に公園へ出かけたところ、公園の池にいる野生の水鳥にえさをあげている人に出会いました。ところが、公園内の別の場所に設置されていた掲示板を見たところ、「水鳥にえさをやらないでください」と書いてありました。なぜ野生の水鳥にえさをあげてはいけないのですか。その理由を20字以内で説明しなさい(句読点を含みます)。なお、解答には必ず「えさ」という言葉を使いなさい。

(以下余白)

# 社会解答用紙

※注意＝ 1・3 の解答欄は設問の順序通りにはなっていません。  
 答えの形式によって順序を変えてありますので、まちがえないこと。

1 問 1	(1)	(2)		(3)	
	(4)	(5)			
問 9					
問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	
問 7	問 8	問 10	問 11	問 12	
問 13					

2 問 1	問 2	問 3	問 4
問 5	問 6	問 7	問 8
問 9	北緯	度	問 10

3 問 1	(1)	(2)		問 2
問 3	問 4	問 5	問 6	問 8
問 7				
問 9				
問 10				

受験番号		氏名	
------	--	----	--

得点	
----	--